

| 第3回横浜市海づり施設等指定管理者選定評価委員会会議録 |   |
|-----------------------------|---|
| 日 時                         | 平成30年12月16日(日)10時00分～11時00分   |
| 開催場所                        | 産業貿易センタービル6階港湾局第1会議室  |
| 出席者                         | 白石小百合委員長、川辺みどり委員、細川恭史委員   |
| 欠席者                         | 堀川朋善委員、村上雅巳委員   |
| 開催形態                        | 公開(傍聴者0人)   |
| 議 題                         | 1 評価報告について  |
| 決定事項                        | 1 評価報告書については、原案のとおり決定した。  |
| 議 事                         | <p>1 評価報告について</p> <p>(白石委員長) 評価報告書の案について説明を。</p> <p>(事務局) 評価報告書案について説明。</p> <p>(川辺委員) 指定管理者自己評価について、自己評価が低く、事務局と委員の評価が高いところはいくつかありましたが、自己評価が低いのは特段の理由があったのでしょうか。</p> <p>(事務局) 基準となる評価点3点のとらえ方について、指定管理者が基本協定や自らの提案事業も含めて、できていて当たり前と厳密にとらえて3点をつけて提出されています。実際に話を聞いて、事務局からするともう少し努力をされているところがあると思っていますのですが、自身で採点した点数ということで、そのまま尊重しました。</p> <p>ただし、事務局の評価としては、今後へのインセンティブということもあって、自己評価を上回る点数をつけているところもあります。</p> <p>(事務局) 別の指定管理施設を評価する委員会でも、議論の中で、基準通りに実施できていれば3点というところが、団体によって4点や5点になる場合があるというお話がありました。次回の評価に向けて、できるだけぶれないように事務局で考えさせていただき、またご相談をさせていただきたいと思います。</p> <p>(白石委員長) 自己評価は5点ですが、委員や事務局の評価としては4点という逆の場合もあるわけですね。ですので、委員の先生方のご判断と、事務局では他の施設との比較でも見て、これは3点、これは4点という評価基準をもって採点しているというところが、きちんと機能しているとも考えることができるかと思います。</p> <p>(川辺委員) 八景島に伺って、とても魅力的な場所だと思いましたし、指定管理者もよくやっておられると感じました。ただ、自己評価は全般に、他の施設と比べると3点が多いのはなぜかということが一つあります。また、3点をつけている</p> |

部分を4点にするにはどうするかということを示唆していかねばならないのかとも思いますが、いかがでしょうか。提案書通りに実施しているということですので、3点というのは悪い評価ではないとも思います。

(白石委員長) 八景島の指定管理者は、自分たちに厳しい採点をしているという特徴はありますね。

(事務局) そうですね、3施設の中で一番厳しい自己評価をしているかと思います。今回、自己評価と委員会での評価というのは指定管理者にもフィードバックしますので、もう少し評価が高かったということも認識してもらえないかと思います。特に、八景島については、市民のトライアスロンをやったり、ラグビーワールドカップ関係のパブリックビューイングをやったりと、非常に大きなイベントも実施しています。そういったところも含めて評価するべきかと思っているところもあります。

(細川委員) 今回の評価のやり方については、「評価の項目については指定管理者と市との協定内容を基本に、約束したことがきちんとできているかどうかということの基本に評価しましょう」と書いてある。ですから、協定内容からはみだす努力や、あるいは協定内容に書かれていない色々な努力というのは評価点として反映しづらいやり方をしているということだと思います。それは指定管理者に対する評価なので、(人気投票とは違って、)市側の気持ちを理解して、指定管理者がそれを受けて自分たちがこのような計画を立てて実施しますという内容の協定を出されているので、その協定の達成度で見ているということだと思うのです。

施設の老朽化の度合いや規模、市街地からの距離などはそれぞれ全く違うので、比較的管理のしやすい施設もあれば、地道な努力をずっと続けなければいけない施設もあります。

ですので、3施設を同列で並べて、合計点でこちらが低い・高いというような比較は今回はしないでいただきたい。大きな会社はもっと高みを目指してこういうことをやりたいと計画して、3合目まで来た、5合目まで来たという評価をしている。小さいところは、身の丈に合ったこんな計画をしたいと思って実施したら8合目まで来たという、そういった違いがあるので、一概に3施設を同列に並べたりしないでいただきたいという希望を持っています。

今回の評価というのは、中間評価として、5年契約の残りの年をもう少し努力するためにどんな点を考えたらいいのかということをも自分で振り返り、また、委員の先生方の目を通してPDCAを回すための意見をいただくという意味で行っているため、委員の期待の裏返しとして少し厳しい意見が出るということもあったのではと思っています。

私は、この総合評価で構わないと思いますし、八景島に少し厳しめというのも、それはそれでいいと思っているのですが、何も知らない人がこの評価を見て八景

|                              |  |
|------------------------------|--|
|                              | <p>島は努力が足りないのではと思われたいように注意をしていただきたいと思います。指定管理者の方が、「自分は当たり前だと思っていたことが社会的な目で見ると立派だと言ってくれた」とか、反対に、「自分では立派だと思っていたけれども、社会的な目で見るとどこでも実施していそうなことだった」と気が付く。そんな形で今回の評価を役立てていただくといいのではないのでしょうか。</p> <p>2 会議録及び会議配付資料の公表について</p> <p>第1回委員会から第3回委員会までの会議録及び会議配付資料について、委員に確認の上、確定したものを、港湾局のホームページに掲載するなどにより、公表することを事務局より説明報告した。</p> |
| <p>資 料<br/>・<br/>特 記 事 項</p> | <p>1 資料</p> <p>(1) 会議次第</p> <p>(2) 平成30年度横浜市海づり施設等指定管理者選定評価委員会評価報告書(案)</p> <p>2 特記事項</p> <p>特になし</p>   |